

命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に
乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



私は、命の大切さ学習教室に参加して、事故に
あわれた人や、そのご家族の人の気持ちがよく分
かりました。今まで私は命の大切さや尊さがあまり
よく分からなかったので、雄宇也さんのお話を聞いて、つ
いの命の重さや尊さが分かりました。
雄宇也さんのお母さんが言っていた「ゲームのキックリセット
できない」という言葉が心にささりました。
雄宇也さんが亡くなくても、ずっとお友達や家族の中で生き
続けているんだなと私は思いました。
私も、家族の宝物という自覚をもち、たった一つの命を
守りながら生きていきたいなと思いました。
そして、雄宇也さんのお母さんには、雄宇也さんの
ことをいろんな人に広めてほしいなと思いました。

学校名

大曲

小学校

名前 (名前を出さない方は、書かないでください。)

田口 夢乃





命の大切さ学習教室に参加して



熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に
乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



私は、雄宇也さんのお母さんの話を聞いて、交通事故のつらさや悲しさを知りました。そして、人の命は、自分が思っている以上に大切な事を知りました。雄宇也さんのお母さんの言っていた、「1人の死が多くの人を悲しませている」という言葉を聞いて私は、もしも自分の身の回りの大切な人が突然居なくなってしまう、たらと想像したら私は、悲しいという言葉だけでは、足りない気持ちになりました。現実で交通事故のひがいの被害になってしまった。雄宇也さんの最期を地域の人達に伝え、車や登下校の危険そして命の大切さを知らせている雄宇也さんのお母さんは、本当にこれ以上の交通事故のひがいがでてほしくないんだと感じました。私は、自分の身は、もちろん周りの人の命も守りたいと思いました。雄宇也さんのお母さん命の大切さや命は、いつどんな時でも消えてしまう可能性がある事を教えてくださりありがとうございます。

学校名

大曲

小学校

名前 (名前を出さない方は、書かないください。)

佐々木 愛宮



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に
乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



ゆうぜくんのママへ ぼくは命の大切さ学習教室で
自分の命や家族の命、友達の名の大切さについて
改めて知ることになりました。ぼくは友達と遊び
に行ったりするとき、自転車を走ります。自転車や
しょう来車を運転するときは交通ルールを守り責任
を感じて乗ろうと思いました。命は一つしかないから
日々の家族へのおはよう、いってきませうなどのあい
さつを毎日言おうと思いました。お母さんとお父さん
がくれた大事な命だから自分の命を大切にしよう
と改めて思い、そして友達の名も大切にしよう
と思いました。ゆうぜくんのママには、これから
もこの命の大切さ学習教室をずっと続けてほし
いと強くおもいます。がんばってください。おうえ
んします。

学校名

大曲

小学校

名前 (名前を出さない方は、書かないでください。)

藤谷一平



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に
乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



今日は命の大切さについて教えてくださり、ありがとうございました。私はあまり事故にあたり、ひかひか者にはなりななどのけいけんがなく、前まではそこまで命の大切さについて考えてはいませんでした。お話を聞いたとき、自分や他人の命はだれのものでもない、たった一つの大事な命だということが、とても分かりました。また、だれか1人の命がなくなってしまうこと、その人の家族や友達だけでなく、たくさんの人がかたしむほどのとても大事なものだと思いました。私は最近スマホなどのインターネットばかりで家族との会話が少ない日が多か、たのたすか、「事故はいつ起きるかかわからない中で家族や友達と過ごす時間はとても大事な」と聞いたとき、自分はその時間を大切にできているかと気づき、これから大切にしたいと思いました。また交通のほうも気をつけようと思いました。これからの生活でつらいこともあると思いますが、「命の大切さ学習教室」という活動をつづけてほしいと思います。

学校名

名前 (名前を出さない方は、書かないでください。)

伊左木 唯

大曲

小学校



命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に
乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



今日は、お話を聞いて思ったことが3つあり
ます。1つ目は、だれでも、簡単にはいきれないと
いうことです。理由は、いつどんなときになにかあ
るかわからず責任をもっていく、ということ
を知ったからです。2つ目は、友達、家族にいつも
ありがとうと言うことです。何か起きるかわか
らないし起きた後だともうおそいと思ったか
らです。3つ目は、すぐ簡単に悪口を言わな
いということです。理由は悪口を言ったと相手
がきずつくし、自分もバの中にモヤモヤがのこ
ってしまうからです。ぼくは、いきでいれることにかん
しゃしていきいき、楽しく笑顔でいきでい
くことを大切にしたいなと思いました。

学校名

大曲

小学校

名前 (名前を出さない方は、書かないください。)

佐藤 吏杜

